

人権センターだより

Vol. 125



第4回ふれあい人権講座 「障がい者の人権」

「我が子の笑顔を見るために」
〜大阪の人気串カツ店を
自宅に呼びたい〜

日南100キロマラソン4度完走

倉吉市在住 前田 純一さん

前田さん家族の次男さんは、難治てんかん、自閉症、重度知的障害などの病気が重なり言葉が話せません。母親が在宅で介護をしています。前田さんは、次男に熱々の人気串カツ店の串カツを食べさせたい。我が子の笑顔を見るために。そんな思いで、BSSTテレビ「生たまごBang! あなたの夢を叶えます」に応募してなんと当選しました。

大阪の人気串カツ店が自宅近くの公民館で作ってくれました。いろんな人との出会いの中で夢を実現していく過程をビデオを交えながら、親



としての思いや協力してくださった人たちへの感謝を熱く語ってくれました。

熱々の串カツを食べた時の次男さんの顔は、とても素敵な笑顔でした。前田さんは、気持ちの表現がうまく伝えられない自己表現が難しいほど周囲の人の気持ちを感ずるとつていろいろな形でコミュニケーションをとっていくことが、お互いの人間関係を大切にできると話されました。

参加者から、
○とても素敵なお話でした。子どもを思う親の気持ち、涙が出ました。私も娘が2人いますが子どもの笑顔を見ること、その為に親が何かをしてあげる、大変だけど幸せなことだなあと思いました。心があつたかくなりました。

○人との関わりがすごく大事だと感じました。たくさんの人に支えてもらっていることを忘れずに穏やかに生活したいと思いました。たくさんの方が協力してもらえようような人になるようにと思いました。
○今までにない感動的なお話を聞けて良かったです。当たり前のことが難しい、つくづく感じ、当たり前のありがたさを感じています。
○人とのつながりのありがたさを感じました。何でも理解をする、情報を知る等、正しい事を知ることが大切だと思います。

第5回ふれあい人権講座 のお知らせ

「高齢者の人権」

「イキイキ楽しく過ごすために
進める準備」

米子市、上級終活カウンセラー

石田ヒロミさん

命あるものに必ず訪れる最後の日。「縁起でもない日」だけど「新たな出発の日」でもあります。その日まどんな風に過ごしていきたいのか、何をどのように考え仕舞いも残していくか、そしてどんな風にその日を迎えるか。それらをどんな形で家族や縁を結んだ人たちに伝えておくか。いつか来る未来のその時までの毎

日をイキイキ楽しく笑って過ごし、人として尊厳を守るためのヒントや方法を一緒に考えてみませんか？
日時 8月1日(木)
18時30分〜20時

場所 町人権センター
お問い合わせ
人権センター内

TEL 82-00076

令和元年度日南町同和問題 職場研修会のお知らせ

日時 9月13日(金)・10月30日(水)

場所 日南町文化センター

研修テーマ 「ハラスメントと人権」
多目的ホール

8月の人権相談・ 行政相談のご案内

日常生活の困りごと、人権問題、行政に関する事など相談に応じております。相談内容については一切秘密が守られます。無料ですので、どうぞお気軽に相談下さい。

日時 8月9日(金)

9時〜12時

場所 子育て支援センター
お問い合わせ
人権センター内

TEL 82-00076

